

聖徳太子信仰と仏像

法隆寺には、金堂の本尊釈迦如来像をはじめ、夢殿の本尊救世観音像、聖霊院の秘仏如意輪観音像など、聖徳太子の姿を写したとされる仏像が伝わっています。これら「太子等身」とされる像を通して、仏の姿と重ねられた聖徳太子に対する信仰について考えます。

日時

令和4年12月18日(日)
14:00~15:30

場所

いかるがホール2階 研修室1・2

講師

かんだ まさあき
神田 雅章 氏

龍谷大学文学部 教授(歴史学科文化遺産学 専攻)、修士(東北大学)
1967(昭和42)年生まれ。東北大学大学院文学研究科美学美術史助手、
奈良県教育委員会事務局文化財保存課主任調整員を経て、2018(平成30)
年4月より現職。
斑鳩町文化財活用センター運営委員会委員、王寺町文化財保護審議会委員
など奈良県内の文化財事業に携わる。

対 象： 斑鳩町に在住・在勤・在学している人

定 員： 20名(先着順・参加無料)

申 込： 11/28(月)~12/12(月)

電話・FAX・メール、または斑鳩町立図書館へ直接お申込みください。

FAX・メールで申込みされる方は、①名前(ふりがな)②住所③電話番号をご記入
ください。なお、休館日の毎火曜日はFAX・メールのみ受付けています。

申込・問合せ： 斑鳩町立図書館(聖徳太子歴史資料室)
TEL/0745-75-7733 FAX/0745-75-7735
Eメール:mailmaster@libraryikaruga.jp

※当日午前11時の時点で、斑鳩町に警報発令中の場合は、講座を中止いたします。

※新型コロナウイルス感染状況により、中止・延期する場合があります。

個人情報の取り扱いにつきましては、斑鳩町個人情報保護条例に基づき適切に処理し、本事務処理以外の目的での使用はいたしません